

## ドクターヘリ・デモフライトを実施しました

ドクターヘリの基地病院候補である本院では、地域住民が実際の飛行音を体感するため、去る4月28日にドクターヘリの運行準備を進めている新潟県と共に病院上空を巡回するデモフライトを実施しました。

当日は、本院に泉田新潟県知事も来院し、本学下條学長、島田理事、内山病院長等関係者とともに病棟12階ラウンジで上空を巡回するドクターヘリの飛行音を体感しました。

その後、知事及び病院長等関係者は、新潟市陸上競技場サブグラウンドに向かい、地域住民とともに着陸、離陸する飛行音の体感、ドクターヘリの見学、さらに参加した地域住民との意見交換を行いました。

地域住民からは、想像していたより飛行音も小さく周辺環境への影響も少ない等、ドクターヘリ導入に好意的な意見が寄せられました。

新潟県は離島、中山間地を多く抱え、ドクターヘリ導入による重症救急患者の搬送時間短縮が期待されており、今後は、5月末まで広く県民の意見を募集し、具体的な運航方針を決定することとしております。



病院上空の飛行音を体感する下條学長(左奥)、内山病院長(中央)、及び泉田知事(右)



離発着時の飛行音を確認する内山病院長(中央)、泉田知事(右)



県市関係者及び近隣住民らが見学するなか着陸したドクターヘリ